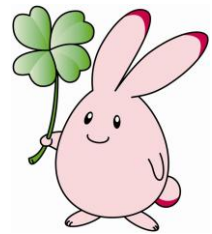


令和8年度

上田市社会福祉協議会事業計画

(自) 令和8年4月1日 (至) 令和9年3月31日

社会福祉法人 上田市社会福祉協議会



- 目次 -

令和8年度上田市社会福祉協議会事業計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1～2

No.	事業名	ページ
1	法人運営	3～5
2	善意銀行	6
3	企画・広報	6～7
4	希望の旅事業	7
5	上田市ファミリー・サポート・センター事業	8
6	福祉推進事業	9～11
7	点字・声の広報発行事業	11～12
8	日常生活自立支援事業	12
9	地域ふれあい事業	13
10	上小圏域成年後見支援センター事業	13～14
11	上田市生活就労支援センター“まいさぼ上田”事業	14
12	重層的支援体制整備事業	15
13	有償在宅福祉サービス事業	15～16
14	心配ごと相談事業	16～17
15	結婚相談事業	17～18
16	たすけあい資金貸付事業	18～19
17	特例貸付フォローアップ・相談支援体制強化事業	19～20
18	ボランティア地域活動センター事業	20～21
19	子育てひろば地域子育て支援拠点事業	21
20	上田市高齢者福祉センター管理事業	22～23
21	上田市丸子老人福祉センター設置管理事業	23
22	上田市真田老人福祉センター管理事業	23～24
23	真田ふれあいバス運行事業	24
24	上田市ふれあい福祉センター管理事業	24
25	上田市真田総合福祉センター管理事業	25
26	上田市長瀬市民センター管理事業	25
27	共同募金配分金事業	25～28
28	地域包括支援センター事業	28～30
29	通所介護事業	30～31
30	居宅介護支援事業	31～32
31	児童館・児童センター事業	32～33
32	その他の事業	33～34

令和8年度 上田市社会福祉協議会事業計画

物価高騰の長期化による生活不安や困窮世帯の増加、人口減少に伴う地域を担う役員、福祉人材の不足など、地域福祉を取り巻く課題がいつそう顕在化しています。

上田市社会福祉協議会は、「あったかい 心あふれる 協働のまち」を行動指針として、誰もが支え合い、安心して暮らすことのできる地域社会の形成に向けた取組を推進しております。

地域における人間関係の希薄化が進む中、「お互い様」の意識に基づく支え合い・助け合いの再構築を図るため、地域福祉のいつそうの充実に取り組んでまいります。

また、個別支援を通じた孤立・孤独への対応を強化し、地域住民、若者世代、企業や関係団体等との連携を深めながら、多様化・複雑化する福祉課題への対応を図ります。

今後、重層的な支援を通じて一人ひとりに寄り添い、安心して暮らせる地域社会の実現に努めてまいります。

【令和8年度の重点目標】

1 住民参加と協働による地域福祉活動

- (1) 社協のネットワークを生かし、市内の社会福祉法人やNPO法人等と連携・協働し社会貢献事業に取り組みます。
- (2) コミュニティソーシャルワーカーや地区担当職員が地域に出向き、地区社協が中心となり、課題や情報を共有し、地域福祉の推進に努めます。
- (3) 第4次地域福祉計画及び地域福祉活動計画に基づき、上田市と連携・協働し、さまざまな福祉活動を推進します。

2 ボランティア地域活動センターの充実とボランティア育成の推進

- (1) 地域福祉の担い手として、福祉教育や各種講座を通じてのボランティアの育成や支援を行うとともに、ボランティア活動の機会の提供や情報発信に努めます。
- (2) 企業、学校、福祉関係団体等と連携し、世代や立場を超えた多様なボランティア参加を促進するとともに、地域ニーズに即した活動のコーディネートを行い、持続可能なボランティア活動の推進を図ります。
- (3) 近年多発する災害に備え、日ごろから地域住民や行政等との連携を図り、災害時には災害救援ボランティアセンターの円滑な運営が行えるよう訓練を実施します。

3 生活困窮者への重層的な支援

- (1) 生活状況や家計の収支状況等、一人ひとりの状況に合わせた丁寧な相談支援を行います。

- (2) 緊急的に支援が必要な方々に対する食糧支援を実施するとともに、食糧支援を通じた支え合いが、地域住民にとって身近な仕組みとなるよう努めます。
- (3) 多様な主体と協働し、生活課題を抱える方々に対する早期的な支援が行えるよう努めます。

4 資源の有効活用による持続可能な地域づくりの推進

- (1) フードドライブ事業を通して、ひとり親家庭、子ども食堂等への食糧支援をはじめ、さまざまな企業や団体と連携し、食品ロス削減の推進に努めます。
- (2) 子ども服のリユース事業をさまざまな広報媒体の活用により、多くの方に知ってもらい、地域の助け合い活動と資源の再利用の促進を図ります。

5 地域で安心して生活できる子育て支援事業の推進

- (1) 児童館・児童センター事業では、児童の放課後等の居場所として、心身ともに健全な児童育成に努めます。
- (2) 地域子育て支援拠点事業では、保護者の育児に関するさまざまな問題について相談に応じ、関係機関と連携しながら、地域や家庭で安心して子育てができるよう支援します。

6 介護保険事業の経営改善と包括的な支援

- (1) 利用者の個別ニーズに対して、社協内の連携を図り、社協の強みを生かした包括的な支援を行います。
- (2) 各種の加算取得を目指した体制整備を行うとともに、利用者の身体機能の維持・向上を目指して人材育成の強化を図り、あわせて安定的な経営に努めます。

7 社協運営の基盤強化

- (1) 組織や事業の運営体制を整備し、ガバナンス強化を図ります。
- (2) 職務の専門知識の向上、スキルアップを図るため、職員研修計画を作成し、階層ごとの計画に沿った人材育成を実施します。

1 法人運営	【令和8年度予算】 243,512 千円
---------------	--------------------------------

法人運営

中期目標
(1) 多様化する福祉ニーズを捉え、会員組織としてのネットワークを生かした地域福祉活動を推進する。 (2) 全ての人が役割を持ち、支え合いながら暮らしていける持続可能な地域共生社会に向けた事業や取組を目指していく。 (3) 地域福祉推進の中核を担う社会福祉法人として、市民をはじめ、民生委員・児童委員、他の社会福祉法人、行政、企業、団体、NPO 法人等、多様な主体と連携協働し地域課題の解決に努めていく。 (4) 職員一人ひとりが法令順守の意識を持って行動し、事務事業の目的に沿って職員自ら考え行動できるよう意識改革に努め、組織全体の基盤強化を図っていく。
令和8年度目標
(1) 組織や事業を適切に運営・管理するためガバナンス強化を図る。 (2) 環境整備を行い、職員が働きやすい職場づくりを進める。 (3) 調査、研究及び企画、実践に向けて事業の見直しや、新たな事業の創出に取り組む。

【令和8年度 実施内容、取組】

重点実施項目及び新規事業等	具体的な取組(何をいつまでに)
(1) 組織や事業の運営体制の整備	(1) 組織や事業の運営体制の整備をするため規程等の見直しをする。 ア 経理規程の全面的な見直しを図る。 イ 文書の保存年限を種類ごとに定める。 ウ BCP(業務継続計画)の見直しを行う。 (定期的) エ 専門委員会の開催
(2) 働きやすい職場づくりへの推進	(2) 働きやすい職場づくりへの取組 ア 職員衛生委員会の開催(毎月) (ア) 安全衛生計画の作成 (イ) ハラスメント、メンタルヘルス研修の実施 (ウ) ノー残業デイの実施 イ 健康づくりチャレンジ宣言の推進
(3) 新たな事業に向けた研究	(3) 福祉ニーズ調査の内容について検討をする。

社協会費

【事業概要】

社協の会員会費制度は、市民一人ひとりが福祉に関心を持ち、積極的に地域の福祉活動に参加していただくことを目的としている。

会員になることが、福祉活動に参加することと同じ意味を持っており、財政面だけでなく、地域福祉を支える大きな力になる。地域福祉の主役である市民と、それを推進する社協が一体となり、福祉のまちづくりを行うために欠かせない仕組みである。

中期目標
会費の目的、使途の周知を行うことにより、社協事業の理解を深め、会費の納入につなげる。
令和8年度目標
(1) 社協会費の使途について、地域住民に理解いただけるよう努めていく。 (2) 会員増加につなげる取組を行う。

【令和8年度 実施内容、取組】

重点実施項目及び新規事業等	具体的な取組(何をいつまでに)
(1) 会費の目的、使途の情報発信	(1) 広報紙「社協うえだ」への掲載や職員が地区に出向く際など、会費の使途を説明する。 (6月、12月：広報紙「社協うえだ」、通年：地区担当職員による説明)
(2) 特別会員の加入促進	(2) 広報紙「社協うえだ」を通じて、特別会員の募集を行う。(6月)

社会福祉大会

【事業概要】

市内の社会福祉活動功労者や優良団体の表彰と福祉課題に対する講演会等を開催し、社会福祉の推進、啓発を行っている。

中期目標
「あったかい 心あふれる 協働のまち」の実現に向け、関係機関や団体が一堂に集まる機会をつくり、地域の連携の輪を広げる。
令和8年度目標
(1) 令和8年度は、上田市社協合併20周年となるため、第20回の上田市社会福祉大会を記念大会として開催する。 (2) 幅広い世代の方や地域住民などに参加してもらえるような工夫を行う。 (3) 社会福祉の発展に尽力している市民や団体を広く表彰する。

【令和8年度 実施内容、取組】

重点実施項目及び新規事業等	具体的な取組(何をいつまでに)
(1) 記念大会の特別企画を検討する。	(1) 記念大会開催に向け、多くの来場者に参加いただけるように検討する。
(2) 社会福祉功労者を表彰する。	(2) より多くの対象者を表彰できるよう、関係機関等から表彰対象者の情報を収集する。 社会福祉功労者を10月の大会で表彰する。
(3) 多様な世代の参加を推進する工夫を行う。	(3) 多くの方に関心を持っていただける講師の選定をする。

人材育成

【事業概要】

職員研修計画を策定し、現在の職務の専門性を高めるとともに、視野を広げ、スキルアップを図るための研修会への積極的な参加を進めている。

中期目標
(1) 職員研修計画に基づき研修を実施し、社会福祉協議会の職員としての対応、業務の知識・技術の向上を図る。
(2) 内部研修や他の機関が主催する研修に積極的に参加し、階層別、専門分野別、課題別に必要な知識・技術の向上を図る。
(3) 職員が自ら学ぶ意欲を醸成する職場風土や体制をつくり、組織として目指すべき目標を明確にし、将来を見据えたスキル向上や資格取得を支援する。
令和8年度目標
(1) 職能別スキル向上に向けた人材育成
(2) 人事評価制度の見直しや改善による労働基盤の整備

【令和8年度 実施内容、取組】

重点実施項目及び新規事業等	具体的な取組(何をいつまでに)
(1) 職務を通じての研修の実施 [OJT]	(1) 職員研修計画の見直し
(2) 職務を離れての研修 [Off-JT]	(2) 積極的に外部講座へ参加する。
(3) 人事評価制度の見直し	(3) 人事評価制度の実施内容について検討する。

出前講座

【事業概要】

社協職員が、依頼に基づき、自治会、企業、団体等に出向き、各種講座を無料で行っている。

中期目標
職員が地域の方や企業、団体等と交流が持てる機会とし、それぞれのニーズに沿った参加型講座を充実させていく。
令和8年度目標
多くの市民、企業、団体に活用していただくよう、講座内容を見直し周知活動を行っていく。

【令和8年度 実施内容、取組】

重点実施項目及び新規事業等	具体的な取組(何をいつまでに)
(1) 講座内容の充実	(1) 講座内容の見直し ア 多くの方が参加できる新たな体験講座を検討する。 イ 地区担当職員が窓口となりニーズ把握を行う。
(2) 講師職員の育成	(2) 研修会の実施及びマニュアルの作成 ア 社協職員向けの出前講座研修会を実施し、出前講座の要請に対応できるようにする。 イ 出前講座の職員マニュアルを作成する。

2 善意銀行	【令和8年度予算】 2,301 千円
---------------	------------------------------

【事業概要】

市民や企業、団体から寄せられた金品を、必要している方や各種団体、施設等へ受け渡す「橋渡し」を行っている。

中期目標
寄附者の想いを尊重し、必要としている方や各種団体、施設等へ適切に受け渡しを行う。
令和8年度目標
多くの市民に「リユース事業 ふくふくひろば」や「フードドライブ」の周知を行う。

【令和8年度 実施内容、取組】

重点実施項目及び新規事業等	具体的な取組(何をいつまでに)
(1) ふくふくひろばの充実	(1) ふくふくひろばの運営 ア 不要となった子ども服を受け入れ、必要としている人へ提供する。 イ 社協の施設(児童館等)を活用し、子ども服の受け入れを継続する。 ウ 週末ふくふくひろばの開催(年1回) エ 広報紙「社協うえだ」やホームページ、メディア等で事業の紹介をする。 オ 自治会や他団体、企業との連携し、事業周知を図り、利用を推進する。
(2) フードドライブの充実	(2) フードドライブの実施 ア 週末受入れ(毎月第1土曜日) イ 生活困窮者への食糧支援、食糧配布会 ウ 食品ロス削減活動の推進(もぐもぐサポーター、パンたべよ) エ 自治会や学校、企業との連携

3 企画・広報	【令和8年度予算】 3,227 千円
----------------	------------------------------

【事業概要】

社協事業や福祉の推進に関する調査研究を行うとともに、福祉関係情報の収集及びその周知を行っている。

中期目標
社協事業や福祉の推進に関する調査研究を行い、福祉関係情報の収集及びその周知に努める。
令和8年度目標
(1) 広報紙「社協うえだ」やホームページ等を活用し、市民に分かりやすくタイムリーな情報を提供する。 (2) 広報委員からの意見を反映し、新たな広報手段を検討する。

【令和8年度 実施内容、取組】

重点実施項目及び新規事業等	具体的な取組(何をいつまでに)
(1) 社協事業の周知	(1) 市民への情報提供 ア 広報紙「社協うえだ」の発行 (年6回：偶数月) イ 二次元コードを活用し、ホームページと連動した広報紙「社協うえだ」を作成する。 ウ ホームページの内容の充実を図る。 エ 高等学校や大学と連携し、地域福祉への理解と普及を図る活動を実施する。 オ エンディングノート「絆」の販売及び書き方セミナーを実施する。 カ SNSの活用について検討する。
(2) 市民からの意見反映	(2) 広報委員会の開催 (年6回：偶数月)

4 希望の旅事業	【令和8年度予算】 48千円
-----------------	--------------------------

【事業概要】

旅行に出る機会が少ない在宅の重度障がい者の方に、社会交流の場とレクリエーションの機会をつくり、より生きがいを高めることを目的に、一泊二日または日帰りの旅行を実施している。

中期目標
社会交流の場とレクリエーションの機会をつくり、参加者及び同行者の満足感が得られるような事業を行っていく。
令和8年度目標
参加者が楽しめる行程とともに、リフト付きバスやバリアフリー施設を利用し、安心安全な旅行を実施する。

【令和8年度 実施内容、取組】

重点実施項目及び新規事業等	具体的な取組(何をいつまでに)
(1) 参加者が満足していただけるとともに、安心安全な旅行の実施	(1) 対象者に寄り添った行程について検討し、在宅の重度障がい者の方を対象にした旅行を実施する。(10月頃)
(2) 参加者募集のための周知	(2) 事業周知 ア 広報紙「社協うえだ」や社協ホームページへ掲載し、事業周知を行う。 イ 当事者団体等への事業周知を行う。

5 上田市ファミリー・サポート・センター事業（市受託事業）	【令和8年度予算】 6,336千円
-------------------------------	----------------------

【事業概要】

子育ての手助けをしてほしい人と、子育てのお手伝いをしたい人が会員として登録し、子育ての相互援助を有償で行う会員組織である。

中期目標
<p>会員同士のマッチング業務のほか、子育てに関する講習会や会員相互の交流を深めるための交流会等を開催していく。</p> <p>身近に頼れる人がいない子育て家庭が、気軽に子育ての手助けを求められるような子育て支援の拠点にする。</p>
令和8年度目標
<p>(1) 依頼会員と、提供会員とのマッチングを円滑に行う。</p> <p>(2) 依頼会員、提供会員が不安なく依頼し、活動できるようアドバイザーが事前打ち合わせ等に同席し調整を行う。</p> <p>(3) 事業内容、催し物の周知を行う。</p> <p>(4) 子育て支援拠点との連携を図る。</p>

【令和8年度 実施内容、取組】

重点実施項目及び新規事業等	具体的な取組(何をいつまでに)
(1) 活動のマッチング	(1) 依頼会員と提供会員のマッチングを円滑に行う。(随時)
(2) 事前打ち合わせの同席	(2) 事前打ち合わせにアドバイザーが同席し安心して利用できるよう詳細な打ち合わせを行う。
(3) 講習会等の開催	(3) 講習会（前期5月、後期11月）
	全体交流会（6月、9月）
	フォローアップ研修会（1月）
	提供会員交流会（3月）
(4) 事業周知	(4) 上田市主催の「転入者の集い」に出向き、ファミサポの周知を行う。(偶数月)
(5) 会報誌「ほんわかUEDA」の発行	(5) 会報誌「ほんわかUEDA」発行(5月、10月)
	小学校来入児説明会や、民生委員・児童委員協議会での事業周知を行う。
(6) 関係機関、子育て支援拠点との連携	(6) 困難ケースの依頼の際、提供会員が安心して預かれるよう、関係機関と連携する。
	また、子育てひろば等、公共施設での預かりも行う。

6 福祉推進事業	【令和8年度予算】 3,872 千円
-----------------	------------------------------

地区社会福祉協議会

【事業概要】

地域住民が主体となり、さまざまな問題を協議し、住民が相互に地域福祉に関心と理解を深め、福祉のまちづくりを目指す。

中期目標
地域の福祉課題への関心と理解を深めるために、住民自らがさまざまな立場で意見交換し、地域のニーズを話し合うことで福祉課題の解決を図っていく。
令和8年度目標
(1) 各地域の課題に沿ったテーマで住民会議を開催し、講演だけでなくグループワークなどを通して、地域住民に地域の課題について関心を深めてもらう。 (2) 地区担当職員間で、定期的に情報共有を行う。

【令和8年度 実施内容、取組】

重点実施項目及び新規事業等	具体的な取組(何をいつまでに)
(1) 住民会議に向けたニーズの把握	(1) 住民会議の企画・立案を、地区社協と地区担当職員が協議しながら実施していく。
(2) 職員間の情報共有	(2) 地区担当職員の情報共有会議を開催する。

住民支え合いマップづくり

【事業概要】

支援が必要な人や、支援者等を住宅地図上に書き込み、日ごろの地域での支え合い活動や災害時の支援、共助の仕組みづくりに活用する。

中期目標
住民支え合いマップの作成を通して、日ごろの地域での見守り活動や支え合い活動、災害に備えての避難訓練、災害時の支援等、共助の仕組みづくりを行う。
令和8年度目標
(1) 災害発生時の活用だけでなく、地域の中で日ごろからの支え合いのツールとして活用できるよう、上田市と連携し推進する。 (2) 住民支え合いマップの登録者の状況を確認し、情報に反映させる。 (3) 住民支え合いマップの活用事例などの情報提供を行う。

【令和8年度 実施内容、取組】

重点実施項目及び新規事業等	具体的な取組(何をいつまでに)
(1) 住民支え合いマップ事業の周知	(1) 事業周知 ア 地区担当職員や上田市と連携しながら、住民支え合いマップの制度や活用方法の周知を行う。(通年) イ 自治会役員や地域包括支援センター、福祉関係者に制度を周知し、制度未登録者へ働きかけてもらうよう基盤づくりを行う。

(2) 活用状況の把握	(2) 自治会役員から、住民支え合いマップの活用状況を聞き取り活用を促す。
(3) ハザードマップとの連携	(3) 被害想定区域を意識した避難所の選定や、避難優先順位について自治会役員と検討する。

車いす、特殊寝台貸出事業

【事業概要】

上田市在住の高齢の方、身体に障がいのある方、一時的に歩行や日常生活を営むことが困難になった方に対し、車いすや特殊寝台を一定期間無料で貸出しを行っている。

中期目標
介護保険等で福祉用具の貸与の対象外となる方に対し、車いす、特殊寝台の貸出しを行う。
令和8年度目標
(1) 貸出用の車いす、特殊寝台が衛生的かつ安全に利用できるよう整備を行う。 (2) 福祉用具の貸出しについて、広報紙「社協うえだ」やホームページ等を活用し、市民への周知を行う。

【令和8年度 実施内容、取組】

重点実施項目及び新規事業等	具体的な取組(何をいつまでに)
(1) 車いす、特殊寝台の整備	(1) 貸出しや返却の際、または定期的に、不備が無いか確認し、整備を行う。
(2) 車いす、特殊寝台貸与の事業周知	(2) 事業周知 ア 広報紙「社協うえだ」やホームページ等に掲載する。 イ 地区社協や民生委員・児童委員定例会の際に、事業について説明する。 ウ 医療、福祉関係者等へ情報提供を行う。

その他(高齢者福祉事業)

中期目標
(1) 真田地区 一人暮らし高齢者親睦会事業 移動手段がない会員が増えていることから、会場までの送迎や事業(親睦会、ふれあいの旅)の内容を工夫し、参加しやすい環境を整える。
(2) 武石地区 ア 高齢者サロン事業 地域の高齢者が交流を通じ、みんなで楽しく健康づくりに取り組む。 イ 武石敬老会事業 多年にわたり社会に尽力されてきた高齢者を敬愛し、長寿をお祝いするため、武石地域全体で敬老会を行う。

令和8年度目標
(1) 真田地区 一人暮らし高齢者親睦会事業 ア 会員の皆さんが、年齢を重ねても参加しやすい企画を計画する。 イ 会員への情報やイベント日程等を伝達するため、「あじさい通信」を発行する。 (2) 武石地区 ア 高齢者サロン事業 介護予防体操開催に合わせ、交流事業を行う。 イ 武石敬老会事業 武石敬老会を開催し、高齢者の親睦を図る。

【令和8年度 実施内容、取組】

重点実施項目及び新規事業等	具体的な取組(何をいつまでに)
(1) 真田地区 一人暮らし高齢者親睦会事業 (2) 武石地区 ア 高齢者サロン事業の開催 イ 武石敬老会の開催	(1) 真田地区 一人暮らし高齢者親睦会事業 「ふれあいの旅」、「交流会」の実施 ア 役員会を開催し、会員がより参加しやすく楽しめる内容となるよう検討する。 (4月から5月) イ 親睦会の様子やイベント情報を開催した会員誌「あじさい通信」を発行する。(年4回) (2) 武石地区 ア 高齢者サロン事業 介護予防体操開催日に合わせ「楽しい会〜!!」を開催する。(年10回) イ 武石敬老会事業 地区社協が主催となり、行政と連携し開催する。(9月)

7 点字・声の広報発行事業(市受託事業)	【令和8年度予算】 322千円
-----------------------------	---------------------------

【事業概要】

広報うえだ、議会だよりの内容を点訳やカセットテープへ録音することで、視覚障がい者へ情報提供を行う。

中期目標
上田市からの情報を、点字・声の広報を通じて利用者に届ける。
令和8年度目標
点字・声の広報を必要としている方に、情報が届けられるよう、対象者や関係団体等への事業周知を行う。

【令和8年度 実施内容、取組】

重点実施項目及び新規事業等	具体的な取組(何をいつまでに)
(1) 視覚障がい者への情報提供、事業の周知、新規利用者を集める。	(1) 市と連携し、視覚障がい者へ事業の周知を行う。 ア 対象者を把握し、ちらし等の配布 イ 視覚障がい者の方と関わりのある団体やNPO 法人等への事業周知
(2) 点訳、音訳ボランティア団体への活動支援	(2) ボランティア団体との連携 ア 編集場所の提供 イ フォローアップ講座の開催 ウ 会員拡大のための講座の開催

8 日常生活自立支援事業(県社協受託事業)	【令和8年度予算】 3,807千円
------------------------------	-----------------------------

【事業概要】

認知症の高齢者、知的または精神に障がいがある方で、判断能力が不十分なため、日常生活での福祉サービス利用や、金銭管理等がうまくできない方の支援を行う。

中期目標
利用者主体で事業を推進し、必要な福祉サービスを利用しながら、住み慣れた地域で、自立した生活を送れるよう支援する。
令和8年度目標
(1) 本人の利用意思や支援の必要性について十分なアセスメントを行い、必要な方へサービスの提供が行えるよう事業を推進する。 (2) 自立につながるような支援を行うよう努めるとともに、事業の対象から外れる方については、適切なサービスに移行するなど調整を行う。

【令和8年度 実施内容、取組】

重点実施項目及び新規事業等	具体的な取組(何をいつまでに)
(1) 事業内容の周知	(1) 本人及び支援者に事業の趣旨や内容を理解していただくよう、事業説明やアセスメントを丁寧に行う。
(2) 自立に向けた支援	(2) 本人の希望に寄り添いながら、支援内容の見直しを行い、自立した生活を送れるよう支援する。

9 地域ふれあい事業	【令和8年度予算】 30,674千円
-------------------	------------------------------

地域ふれあい事業（市補助事業）

【事業概要】

地域の特性に応じた、住民参加による交流や助け合い活動等を通じて、明るく活力ある地域を創造することを目的としている。

中期目標
誰もが安心して暮らせる地域社会の実現を目指し、世代間交流をはじめ地域の特性に応じた福祉事業を推進する。
令和8年度目標
(1) 地域での活動が円滑に進められるよう、自治会役員等との連携を図る。 (2) 地域活動に取り入れてもらえるような、体操や脳トレ等の講習会を開催する。

【令和8年度 実施内容、取組】

重点実施項目及び新規事業等	具体的な取組(何をいつまでに)
(1) 自治会と連携した事業の推進	(1) 社協の地区担当職員が自治会役員等と連携を密にし、事業を円滑に推進する。
(2) 自治会役員等を対象とした講習会の開催	(2) 脳トレや健康体操等の講習会を実施し、参加者どうしの情報交換の機会とする。

10 上小圏域成年後見支援センター事業 (上田市・東御市・長和町・青木村・坂城町受託事業)	【令和8年度予算】 31,247千円
---	------------------------------

【事業概要】

上田市・東御市・長和町・青木村・坂城町にお住まいの方を対象に、認知症や知的障がい、精神障がいなどにより、判断能力の不十分な方々が、住み慣れた地域で安心して暮らせるように成年後見制度などの利用支援を行う。

中期目標
判断能力が不十分な住民の権利擁護のため、上小圏域内4市町村、坂城町及び専門職団体等との連携を強化し、複雑多様化するニーズに適切かつ必要な支援が行えるよう体制を整備する。
令和8年度目標
(1) 新たな市民後見人育成のため、法人後見支援員に成年後見業務の実務指導を行う。 (2) 成年後見制度セミナーを開催し、制度の普及啓発を行う。

【令和8年度 実施内容、取組】

重点実施項目及び新規事業等	具体的な取組(何をいつまでに)
(1) 法人後見支援員への実務指導	(1) 法人後見支援員に実務指導を行い、新たな市民後見人を育成する。(通年)
(2) 成年後見制度セミナーの開催	(2) 外部講師などによる講演会を行う。(7月)
(3) 関係機関の相談体制強化に向けた研修会の開催	(3) 関係機関に向けた制度研修会を行い、相談体制強化を目指す。(通年)

(4) 後見人のつどい及び市民後見人交流会の開催	(4) 地域で活動する後見人どうしの交流を行い、スキルアップを図る機会を設ける。(11月)
(5) 上小圏域高齢者・障がい者権利擁護地域連携ネットワーク協議会の開催	(5) 成年後見制度改正を含め、地域における権利擁護の支援体制について協議する。(4月、10月、3月)

11 上田市生活就労支援センター“まいさぼ上田”事業(市受託事業)	【令和8年度予算】
	生活困窮者自立相談支援事業 26,403千円
	生活困窮者家計改善支援事業 3,876千円
	生活困窮者就労準備支援事業 4,563千円

【事業概要】

上田市から生活困窮者自立相談支援事業、生活困窮者家計改善支援事業、生活困窮者就労準備支援事業を受託し、生活困窮者自立支援法に基づき、支援員が相談者の課題を把握し、相談者の状況に応じた支援プランを立てながらさまざまな支援を行っている。

中期目標
関係機関との連携強化を図ることと併せて、支援員が計画的に研修への参加を行い、複合的な課題がある相談者への対応力の向上と、職員の相談力の強化を目指す。
令和8年度目標
(1) ボランティア活動や各種講座を継続的に開催することで、相談者の社会参加の機会を設ける。 (2) 地域の中で支援につながっていない方が適切に支援につながるよう、関係機関とのネットワーク強化、関係機関への事業周知に取り組む。

【令和8年度 実施内容、取組】

重点実施項目及び新規事業等	具体的な取組(何をいつまでに)
(1) 相談者の参加支援	(1) 各種講座を継続的に開催する。(通年) ア 講座参加者のニーズに沿って内容を充実させる。 イ 相談者が参加できる場所が確保できるよう関係機関との調整を図る。 ウ 民生委員・児童委員定例会、広報紙「社協うえだ」等で開催講座の情報発信を行う。
(2) 生活困窮者自立支援事業の周知	(2) 研修への参加や支援を通じて関係機関との関係性を構築し、事業の目的や概要について情報発信を行う。

1 2 重層的支援体制整備事業（市受託事業）	【令和 8 年度予算】 9,649 千円
-------------------------------	--------------------------------

【事業概要】

高齢、障がい、子ども、生活困窮の各分野で行われている既存の相談支援や地域づくり支援の取組を活かし、「複雑化・複合化した支援ニーズ」に対応できる包括的な支援体制を構築するため、「相談支援」、「参加支援」、「地域づくりに向けた支援」を一体的に実施する。

中期目標
高齢、障がい、子ども、生活困窮の各分野で行われている既存の相談支援や地域づくり支援の取組を活かし、「複雑化・複合化した支援ニーズ」に対応できる包括的な支援体制を構築する。
令和 8 年度目標
(1) 関係機関へ重層的支援体制整備事業の周知を行う。 (2) 包括的な支援体制を整備するため、市が主催する庁内連携会議で、勉強会や事例検討会を実施していく。

【令和 8 年度 実施内容、取組】

重点実施項目及び新規事業等	具体的な取組(何をいつまでに)
多機関協働事業	単独の支援機関では対応が難しい複雑化、複合化した事例の調整役を担い、支援関係機関の役割分担や支援の方向性を定める。

1 3 有償在宅福祉サービス事業	【令和 8 年度予算】 2,687 千円
-------------------------	--------------------------------

福祉移送サービス事業

【事業概要】

日常の外出において単独ではバス、タクシー等の公共交通機関の利用が困難な方に対して、スロープ付きの車いす対応の福祉車両で送迎を行う。

中期目標
バス・タクシー等の公共交通機関を利用することが困難な高齢者及び障がい者等の外出の利便を図る。 また、利用者ニーズに対応できるよう、協力員の養成とサービスマナー向上の取り組みを進めていく。
令和 8 年度目標
(1) 新規協力員確保と既存協力員の運転マナーの向上を図る。 (2) 安心安全な移送を行うための環境整備に努める。 (3) 利用者及び利用者に関わる関係機関との連携を保つ。

【令和 8 年度 実施内容、取組】

重点実施項目及び新規事業等	具体的な取組(何をいつまでに)
(1) 福祉移送サービス事業の周知	(1) 福祉移送サービス事業の周知 ア 協力員の確保に向け、広報紙「社協うえだ」や民生委員・児童委員定例会で、事業を周知する。

<p>(2) 安心安全な福祉移送サービスの実施</p>	<p>イ 必要としている人の利用につながるよう、市内の福祉事業所、相談機関等への周知を行う。</p> <p>(2) 安心安全な福祉移送サービスの実施</p> <p>ア 車両使用前の日常点検の実施を行う。</p> <p>イ 本人や協力員、関係機関との連携を行い、利用者の身体状況などを把握・共有し、移送時の注意点を確認する。</p> <p>ウ 外部から交通マナーや接遇の講師を招き、年に1回以上研修会を開催する。</p>
-----------------------------	---

ご用聞きサービス事業

【事業概要】

日ごろの生活の中で、感じている困りごとを住民どうしの助け合いにより支援を行う。

中期目標
<p>上田市在住の高齢者世帯及び障がい者世帯を対象に、日常生活を送るうえでの困りごとを、ご近所の助け合いや支え合いによる支援が広がっていくよう、内容を見直す。</p> <p>住民が住み慣れた地域で、安心して過ごしていける仕組みづくりを行っていく。</p>
令和8年度目標
<p>(1) 自治会や関係機関と連携し、新規の協力会員増加に努める。</p> <p>(2) サービス内容の見直しを検討する。</p>

【令和8年度 実施内容、取組】

重点実施項目及び新規事業等	具体的な取組(何をいつまでに)
<p>(1) 地域の助け合い活動の推進</p> <p>(2) サービス内容の見直し</p>	<p>(1) 協力会員や自治会、関係機関と地区担当職員が連携し、地域を巻き込んだ働きかけを行う。</p> <p>(2) 利用会員が希望する内容や、協力会員が可能な活動を整理し、サービス内容の見直しを検討する。</p>

<h2>14 心配ごと相談事業</h2>	<p>【令和8年度予算】 328 千円</p>
----------------------	-----------------------------

【事業概要】

複雑化する社会の中で、さまざまな相談に応じる必要が高くなっている。社協の相談事業は、どんな悩みでも、だれでも、気軽に相談できる安心のネットワークの一環として、相談はすべて無料で実施している。

(1) 法律相談事業

弁護士による法的な悩みを解決する無料の法律相談(予約制)

(2) 心配ごと相談事業

さまざまな相談に応じ、関係機関と連絡を密にして、問題の解決に努める。(介護、福祉サービス、家庭内の問題等)

中期目標
(1) 法律相談事業 相続・金銭貸借・離婚・近隣とのトラブル等に関する相談ごとについて、弁護士から直接アドバイスを受けることができる無料相談の場を地域住民へ提供する。
(2) 心配ごと相談事業 地域住民の身近な相談窓口として、日常の心配ごとを安心して相談できるよう寄り添い、必要に応じて専門機関につなぐことで、相談者が必要な支援を受けられるよう各種機関との連携を図る。
令和 8 年度目標
(1) 相談者の気持ちに寄り添い、丁寧な対応を心がける。
(2) 職員が研修会、講習会等に定期的に参加し、専門的な知識を身に付ける。
(3) 身近な相談窓口であることを周知する。

【令和 8 年度 実施内容、取組】

重点実施項目及び新規事業等	具体的な取組(何をいつまでに)
(1) 定期的な法律相談の開催	(1) 上田地区及び丸子地区で定例開催をする。 上田地区：毎月第 3 土曜日 丸子地区：年 4 回程度
(2) 相談スキルの向上	(2) 研修会の機会を設ける。
(3) 事業の周知	(3) 広報紙「社協うえだ」や民生委員・児童委員定例会で法律相談事業や心配ごと相談事業の周知を行う。

1 5 結婚相談事業	【令和 8 年度予算】 1,291 千円
-------------------	-------------------------

【事業概要】

独身者の出会いを提供するお手伝いとして結婚相談や、婚活パーティーなどを行っている。上田地区と丸子地区の 2 か所で相談を行っており、どちらの窓口でも登録を受け付けている。登録・相談いずれも無料 また、県内広域での紹介を希望される方は「ながの結婚マッチングシステム NAGANO ai MACTH」への登録も受け付けている。

中期目標
結婚に対する意識の変化を柔軟にとらえ、「婚活」から「友活」へのシフトも視野に入れながら、時代のニーズに合った結婚相談事業を展開していく。
令和 8 年度目標
(1) 相談実績に基づき、結婚相談所開所日を再検討する。
(2) 結婚相談所やアイマッチシステムの事業周知をする。

【令和 8 年度 実施内容、取組】

重点実施項目及び新規事業等	具体的な取組(何をいつまでに)
(1) 結婚相談事業の周知	(1) 広報紙「社協うえだ」のほか、上田市の婚活結婚支援ネットワークに依頼し、SNS やツイッターを活用し周知する。

(2) ニーズに沿ったセミナーやイベントの開催	(2) 40代から50代が参加できるセミナーやイベントを企画運営する。 ア アンケートを実施し、参加者ニーズを把握する。 イ 研修会や交流会で情報収集を行う。
-------------------------	---

16 たすけあい資金貸付事業	【令和8年度予算】 500千円
-----------------------	----------------------------

たすけあい資金

【事業概要】

上田市社協独自の「たすけあい資金」は、要保護世帯又はこれに準ずる世帯に対し、応急的に貸し付ける制度で、貸付限度額は5万円までで、無利子である。

中期目標
<p>関係機関との連絡調整を密にし、貸付後の償還指導を含む継続的な相談を行うことで、世帯の自立更生につなげるよう推進する。</p> <p>貸付対象外の世帯に対し“まいさぼ上田”をはじめとする関係機関と連携を取りながら、相談者に寄り添い、解決策をともに考えていく。</p>
令和8年度目標
<p>(1) 相談者の生活状況を丁寧に聞き取り、貸付事業を実施する。</p> <p>(2) 関係機関と連携を図りながら、自立に向けた相談支援を行う。</p> <p>(3) 早期に生活状況の把握に努め、滞納が続く場合は、電話連絡や自宅訪問を行い、償還できるよう働きかける。</p>

【令和8年度 実施内容、取組】

重点実施項目及び新規事業等	具体的な取組(何をいつまでに)
(1) 自立に向けた相談対応	(1) 生活課題の解決につながるよう、関係機関と連携を図りながら相談対応を行う。
(2) 償還指導の強化	(2) 定期的な電話連絡や自宅訪問を行い、償還指導をする。

生活福祉資金(県社協受託事業)

【事業概要】

低所得世帯、障がい者世帯又は高齢者世帯に対し、資金の貸付けと必要な援助指導を行うことにより、その経済的自立や社会参加の促進を図り、安定した生活を送れるようにすることを目的に、次の資金の貸付けを行っている。

資金名	貸付対象
(1) 総合支援資金	失業等で生計の維持が困難になった世帯に対して、再就職までの生活資金
(2) 福祉資金	<p>低所得世帯、障がい者世帯又は高齢者世帯</p> <p>ア 福祉費</p> <p>低所得世帯等に対し自立生活を送る上で一時的に必要であると認められた場合</p>

	イ 緊急小口資金 緊急かつ一時的に生計の維持が困難になった世帯
(3) 教育支援資金	低所得世帯に対し高校、短大、大学又は高等専門学校に就学するために必要な経費
(4) 不動産担保型生活支援資金	一定の居住用不動産を担保に、低所得高齢世帯や要保護の高齢者世帯

中期目標	
<p>関係機関との連絡調整を密にし、貸付後の償還指導を含む継続的な相談を行うことで、世帯の自立更生につなげるよう推進する。</p> <p>また、貸付対象外の世帯に対し、“まいさぼ上田”をはじめとする関係機関と連携を取りながら、相談者に寄り添い、解決策を考えていく。</p>	
令和8年度目標	
<p>(1) 相談者の生活状況を把握し、生活再建ができるように努める。</p> <p>(2) 未償還者に対しては、県社協と連携し定期的に償還指導を行うとともに、他の関係機関とも連携を図り、継続的な支援を行う。</p>	

【令和8年度 実施内容、取組】

重点実施項目及び新規事業等	具体的な取組(何をいつまでに)
(1) 自立に向けた相談・貸付対応	(1) 生活状況や収支状況を的確に聞き取り、生活再建に向けた貸付に努める。
(2) 償還指導の実施	(2) 未償還者には県社協と連携し、継続的に償還指導を実施する。

17 特例貸付フォローアップ・相談支援体制強化事業(県社協補助事業)	【令和8年度予算】 14,293千円
---	------------------------------

【事業概要】

緊急小口資金等特例貸付の償還免除の承認を受けた方や、償還が困難な方など、特に支援が必要と考えられる借受人に対し、フォローアップ支援を行う。

中期目標	
<p>借受世帯の生活再建が図れるよう生活状況について把握し、個々の課題の状況に応じた支援を行えるよう適切な機関につなぐ。</p> <p>また、支援につながるきっかけづくりとして、相談会の実施や家計改善のための講座を開催する。</p>	
令和8年度目標	
<p>(1) 借受人の生活状況を把握し、生活再建ができるよう支援する。</p> <p>(2) 相談会を開催し、気軽に相談できる機会を提供する。</p> <p>(3) 課題解決できるよう、他の関係機関と連携し、借受人の生活課題が解決できるよう努める。</p>	

【令和8年度 実施内容、取組】

重点実施項目及び新規事業等	具体的な取組(何をいつまでに)
(1) 借受人の生活状況を把握	(1) 電話連絡や自宅訪問等を行い、借受人の生活状況や課題を把握する。(通年)

(2) 相談会の開催	(2) 支援につなげるきっかけづくりとして、相談会を開催する。(9月)
(3) 生活再建に向けた支援	(3) 行政、福祉関係者、“まいさぼ上田”などの支援機関と連携をし、生活再建につながるよう個別支援や研修会などを行う。
(4) 事業対象者への周知	(4) 事業対象者が困ったときの相談窓口として認識を得られるように、広報紙「社協うねだ」を活用し周知する。

18 ボランティア地域活動センター事業	【令和8年度予算】 1,573千円
----------------------------	------------------------------

【事業概要】

地域住民のボランティア活動に関する理解と関心を深めることを目的に、活動に関する「相談」や「広報啓発」、「育成援助」と「活動のできる場」を提供し、必要な連絡調整を行う。

中期目標
(1) ボランティア地域活動センターの充実とボランティア活動及び福祉教育を推進する。 (2) ボランティア養成講座を通じたボランティア団体、個人ボランティアを育成する。 (3) 地域の居場所づくりの支援(子ども食堂への支援)を行う。 (4) 災害発生時の災害救援ボランティアセンターの運営に向けて、関係団体・機関等と日ごろから密に連携を図り、協力支援体制の基盤整備を行う。
令和8年度目標
(1) 自治会、学校、企業等を対象とした福祉教育の推進を図り、ボランティアや社会福祉への理解を深める。 (2) ボランティア関係者や福祉施設関係者との協働を通して、ボランティア活動の推進に努める。 (3) ボランティア活動の拠点として活用しやすい環境づくりを行う。 (4) ボランティア連絡協議会との連携を図る。 (5) 被災地への支援活動を行う。

【令和8年度 実施内容、取組】

重点実施項目及び新規事業等	具体的な取組(何をいつまでに)
(1) ボランティア活動者の育成	(1) ボランティア活動者の育成 ア 養成講座を開催し、地域でのボランティア活動者を増やす。 イ ボランティア活動をしている方へ向けたスキルアップ講座を開催する。 ウ ボランティア活動の機会の提供や情報発信を行う。
(2) 福祉教育の推進	(2) 福祉教育の推進 ア ボランティア関係者及び専門職と連携し、福祉体験を実施する。

<p>(3) ボランティアニーズの把握</p> <p>(4) 各種活動団体との連携</p> <p>(5) 被災地への支援</p>	<p>イ 社会福祉普及校事業や出前福祉体験を通じて、福祉教育の推進及び学校との連携強化を図る。</p> <p>ウ 多様なボランティア参加を促進できるよう、福祉体験の際の補助ボランティア育成を行う。</p> <p>(3) 福祉施設へアンケートを行い、必要なニーズ把握する。</p> <p>(4) 各種活動団体との連携</p> <p>ア ボランティア連絡協議会の情報交換会、交流会を実施する。</p> <p>イ ボランティア希望者の相談に乗り、マッチングする。</p> <p>(5) 災害発生時、関係機関と連携を図り、支援活動を行う。災害救援ボランティア登録者への情報提供や地域住民へ支援活動の周知を行う。</p>
--	---

<p>19 子育てひろば地域子育て支援拠点事業【連携型、一般型】 (市受託事業)</p>	<p>【令和8年度予算】 7,730千円</p>
--	------------------------------

【事業概要】

地域における子育て支援の拠点として、安心して子育て・子育てができることを目的に、親どうしの出会いと交流の場、子どもたちが自由にかかわりあう場の提供を行う。子どもを遊ばせながら母親どうしが交流し、情報交換ができる場所として、毎月親子で楽しめるさまざまな講座を企画している。

<p>中期目標</p>
<p>子育てに関するさまざまな問題に対して、子育ての負担感の緩和を図り、安心して子育て・子育てができるようにする。</p>
<p>令和8年度目標</p>
<p>(1) 親子でゆっくりと遊べる環境を整え、利用者どうしも交流できる場づくりをする。</p> <p>(2) 子育てをされていて不安に思うことに寄り添いながら、子育ての手助けをする。</p>

【令和8年度 実施内容、取組】

<p>重点実施項目及び新規事業等</p>	<p>具体的な取組(何をいつまでに)</p>
<p>(1) 親子で楽しめる講座や遊びの提供</p>	<p>(1) 親子で楽しめる遊びや、ものづくりの講座、4つのひろばで共通テーマの工作などを実施する。</p>
<p>(2) 利用者にとって安心できる子育てひろばの提供</p>	<p>(2) 子どもの個性を尊重し、親とともに子どもの成長を見守っていく。</p>

20 上田市高齢者福祉センター管理事業

【令和8年度予算】

37,303千円

上田市高齢者福祉センター(市指定管理事業)

【事業概要】

市内に在住する60歳以上の高齢者の方の生きがいと健康づくりを目的として昭和56年に開設された。平成9年4月1日からは上田市社会福祉協議会が管理運営を行っている。

多くの方がお風呂を楽しみにセンターを利用している。利用者の趣味を生かした各種クラブが19あり、約350人の会員が積極的な活動を行い、高齢者文化祭での発表や作品展示に向けて仲間との交流を図っている。

また、自主事業として初級パソコン教室を行い、大勢の方々に利用していただいている。

中期目標
高齢化がますます進行する中で、上田市が目指す「健幸都市」の拠点として、高齢者の生きがいや健康増進、介護予防を図るコミュニティとして多くの高齢者に利用していただく。
令和8年度目標
(1) 高齢者の生きがいや健康増進、介護予防につながる社会的交流の場として、クラブ活動を中心に利用者の増加に努めていく。
(2) 利用者の高齢化に伴い行動に不安がみられる方が増加しているため、上田市や地域包括支援センターとの連携を強化していく。
(3) 老朽化により修繕箇所が増え、修繕費が年々増加傾向であることから、上田市と協議しながら、利用者が常に安心安全に館内を利用できるよう努める。

【令和8年度 実施内容、取組】

重点実施項目及び新規事業等	具体的な取組(何をいつまでに)
(1) クラブ員の募集	(1) 「広報うえだ」へ掲載を依頼し、周知を図る。(3月) 高齢者文化祭をサントミュージーゼで行い(10月)、活動をアピールする。
(2) 安心・安全なセンター運営	(2) 施設・設備の点検(毎日)

高齢者学園事業(市受託事業)

【事業概要】

「仲間づくり、健康づくり、生きがいづくり」を行動指針に、3つの学習分野(より良い社会参加・健康といきがいづくり・豊かな長寿社会の実現)を柱に、地域の中でも主体的に社会参加し、地域社会の発展に寄与することを目指し学習に取り組んでいる。

また、講義評価アンケートを実施するとともに、学園生からのさまざまな要望や意見を取り入れ、学園生の自発的な学園運営に活かしている。

中期目標
高齢者になっても学ぼうという生涯学習の意欲を満たすとともに、学園というコミュニティの中で社会参加をすることで、「仲間づくり、健康づくり、生きがいづくり」に取り組み、地域社会の発展に寄与することを目指す。

令和 8 年度目標
3つの学習分野（より良い社会参加・健康といきがいきづくり・豊かな長寿社会の実現）を柱に学習に取り組めるよう努めていく。

【令和 8 年度 実施内容、取組】

重点実施項目及び新規事業等	具体的な取組(何をいつまでに)
学習内容の検討	趣味の多様化や学園生のニーズの変化に対応するため、令和 8 年 4 月から 1 クラブを追加する。

2 1 上田市丸子老人福祉センター設置管理事業（市補助事業）	【令和 8 年度予算】 17,469 千円
---------------------------------------	---------------------------------

【事業概要】

健康増進、教養文化の向上、各種レクリエーション、そして憩いの場として利用できる老人福祉施設である。

中期目標
高齢者の生きがいや健康増進の場所として、安心安全に利用できる環境整備に心がける。
令和 8 年度目標
高齢者の生きがいや健康増進につながる憩いの場として、安心安全に施設利用が行えるよう、環境整備に努める。

【令和 8 年度 実施内容、取組】

重点実施項目及び新規事業等	具体的な取組(何をいつまでに)
(1) 安心・安全なセンター運営	(1) 施設・設備の点検（毎日）
(2) 利用者ニーズの把握	(2) 利用者アンケートの実施(年度内)

2 2 上田市真田老人福祉センター管理事業（市指定管理事業）	【令和 8 年度予算】 9,978 千円
---------------------------------------	--------------------------------

【事業概要】

高齢者の健康相談に応ずるとともに、健康の増進、教養の向上及びレクリエーション等、憩いの目的に利用されている。

中期目標
高齢者の健康増進、教養の向上やレクリエーションなどに幅広く利用いただけるよう、指定管理者として利用者の視点に立った施設の維持管理を行うとともに自主事業に取り組む。
令和 8 年度目標
指定管理者に関する基本協定に基づき、魅力ある施設環境が維持できるよう適正な管理に努めるとともに、点検、修理を行いながら安心・安全な利用環境が整うよう取り組む。 また、自主事業についても、引き続き、「さわやかサロン」などに取り組む。

【令和8年度 実施内容、取組】

重点実施項目及び新規事業等	具体的な取組(何をいつまでに)
(1) 安心・安全なセンター運営 (2) 利用者ニーズの把握	(1) 施設・設備の点検(毎日) (2) 利用者アンケートの実施(年度内)

23 真田ふれあいバス運行事業(市受託事業)	【令和8年度予算】 4,556千円
-------------------------------	----------------------

【事業概要】

真田老人福祉センターへの利便を図るため、ふれあいバスとして定期的に運行している。公共のバス路線では対応できない地域に密着した路線を中心とした運行である。

運行内容：25人乗りマイクロバス 真田地域内巡回(迎え1回・送り2回)

中期目標
車両を適正に維持管理しながら、安全運行に努める。
令和8年度目標
安全運転に配慮した適正な運行

【令和8年度 実施内容、取組】

重点実施項目及び新規事業等	具体的な取組(何をいつまでに)
安全運転に配慮した適正な運行	(1) 令和8年度ふれあいバス時刻表に基づき運行する。 (2) 高齢者の乗車が主であることから、安全運転はもとより乗降時の丁寧な誘導に努める。

24 上田市ふれあい福祉センター管理事業(市指定管理事業)	【令和8年度予算】 15,761千円
--------------------------------------	-----------------------

【事業概要】

障がい者及び高齢者の社会参加の支援、市民のボランティア活動への参加を積極的に促進するとともに、市民と高齢者、ボランティアの交流を推進することを目的に、福祉の拠点として多くの方が利用されている。

中期目標
地域の交流の場として、障がい者や高齢者などの利用者が快適に、安心して使用できる施設の管理・維持を行う。
令和8年度目標
経年劣化により、修繕が必要な箇所が年々増えているが、上田市と協議しながら、点検・修繕を行い、利用者が安心・安全に施設利用できるよう取り組む。

【令和8年度 実施内容、取組】

重点実施項目及び新規事業等	具体的な取組(何をいつまでに)
(1) 安心・安全なセンター運営 (2) 利用者ニーズの把握	(1) 施設・設備の点検(毎日) (2) 利用者アンケートの実施(年度内)

25 上田市真田総合福祉センター管理事業(市指定管理事業)	【令和8年度予算】 5,078千円
--------------------------------------	-----------------------------

【事業概要】

障がい者及び高齢者の社会参加を支援するとともに、市民のボランティア活動への参加を積極的に推進することを目的とした地域の多くの方に利用していただける施設である。

中期目標
障がい者や高齢者の社会参加の支援とともに、市民のボランティア活動への参加を積極的に推進するため、利用者の視点に立った施設の維持管理を行うとともに自主事業に取り組む。
令和8年度目標
(1) 指定管理者に関する基本協定に基づき、魅力ある施設環境が維持できるよう適正な管理に努めるとともに、点検、修理を行いながら安心・安全な利用環境が整うよう取り組む。 (2) ボランティア育成の推進を行う。

【令和8年度 実施内容、取組】

重点実施項目及び新規事業等	具体的な取組(何をいつまでに)
(1) 安心・安全なセンター運営 (2) 利用者ニーズの把握	(1) 施設・設備の点検(毎日) (2) 利用者アンケートの実施(年度内)

26 上田市長瀬市民センター管理事業(市指定管理事業)	【令和8年度予算】 5,137千円
------------------------------------	-----------------------------

【事業概要】

市民の福祉の増進に寄与することを目的として、会場の貸出し等の管理運営を行い、市民に広く利用されている。

中期目標
利用者が安心安全に利用できるよう、適正な施設環境の維持に努める。
令和8年度目標
施設は経年劣化により、修繕が必要な箇所が年々増えているが、上田市と協議しながら点検・修繕を行い、利用者が安心・安全に施設利用ができるよう取り組む。

【令和8年度 実施内容、取組】

重点実施項目及び新規事業等	具体的な取組(何をいつまでに)
(1) 安心・安全なセンター運営 (2) 利用者ニーズの把握	(1) 施設・設備の点検(毎日) (2) 利用者アンケートの実施(年度内)

27 共同募金配分金事業	【令和8年度予算】 13,474千円
---------------------	------------------------------

【事業概要】

毎年10月1日から各都道府県共同募金会が主体となって、全国一斉に展開されている共同募金運動に、上田市社協も積極的に協力している。共同募金にお寄せいただいた善意は、社協事業や民間社会福祉施設、団体等に配分され、貴重な活動財源になっており、地域福祉の向上に役立てられている。

中期目標
「じぶんの町を良くするしくみ」をキャッチフレーズに、民間社会福祉事業の向上並びに上田市地域福祉計画・地域福祉活動計画と連動した福祉のまちづくりを積極的に進めるため、市民や企業、団体、学校等の皆様に参加と協力をいただき、共同募金運動を実施する。
令和 8 年度目標
(1) 計画募金のため、申請のあった団体への配分や事業の実施ができるよう、目標達成に向け、運動を行う。 (2) 共同募金の目的や配分事業の用途が市民に広く伝わるよう、周知を行う。 (3) 災害支援や長野県共同募金会の「安心・安全なまちづくり配分」(防災・減災に係る物品の整備)について、周知する。 (4) 街頭募金箱設置協力店の新規開拓を行う。

【令和 8 年度 実施内容、取組】

重点実施項目及び新規事業等	具体的な取組(何をいつまでに)
(1) 地域住民への周知	(1) 地域住民への周知 ア 広報紙「社協うえだ」、社協ホームページ、回覧ちらし等を有効に活用し、各自治会に協力依頼をする。 イ 配分金を活用した講座を開催し、講座参加者への周知を図る。
(2) 街頭募金運動の実施	(2) 配分団体に協力を依頼し、街頭募金運動を実施する。
(3) 「安心・安全なまちづくり配分」の周知及び申請や相談への対応	(3) 自治会や団体からの相談や申請等の対応を円滑に行う。
(4) 募金箱設置協力店の拡大	(4) 上田、丸子、真田、武石の各地区で設置協力店 1 店舗増を目指す。

共募高齢者

中期目標
交流の場の提供や独居高齢者の見守りなどを通じて、地域住民の孤独・孤立防止に努める。
令和 8 年度目標
(1) 上田地区 地域住民の方が参加しやすく、関心をもってもらえるような講座等を企画する。 (2) 武石地区 独り暮らし高齢者が、地域のふれあいと絆を感じていただくための事業を実施する。

【令和 8 年度 実施内容、取組】

重点実施項目及び新規事業等	具体的な取組(何をいつまでに)
(1) 上田地区 「サロン支援事業」の実施	(1) 上田地区 アンケート結果を基に、年 4 回、体操教室等を実施する。
(2) 武石地区 民生委員・児童委員との連携・協力により、独居高齢者(75 歳以上)の配食事業の実施	(2) 武石地区 クリスマスの時期に合わせ、75 歳以上の独り暮らし高齢者を対象に、お弁当を配布する。

共募児童・青少年

中期目標
子育て世代の交流の機会を作る。
令和8年度目標
(1) さまざまな講座を企画し、親子が楽しく仲間づくりができるよう支援する。 (2) 子育て世代の居場所づくりをする。

【令和8年度 実施内容、取組】

重点実施項目及び新規事業等	具体的な取組(何をいつまでに)
(1) 子育て世代を対象とした各種講座を開催 (2) ママカフェの開催	(1) 子育て講座を複数回開催し、他の参加者との交流の機会を設ける。 (2) 居場所づくりとして、5月から翌年3月までママカフェを実施する。

共募住民全般

中期目標
さまざまな方に事業へ参画していただくことにより、相互理解と地域福祉への意識啓発を図り、地域のつながりづくりを支援していく。
令和8年度目標
(1) 上田地区 赤い羽根コットン®smile 応援（尿取りパッド・生理用品贈呈）事業で、在宅介護支援の一環として、必要とする方に尿取りパッド等を贈呈する。 また、市内の高等学校に御協力いただき、目には見えにくい「生理の貧困」に対する取組の一環で、高等学校のトイレに生理用品を設置する。 (2) 丸子地区 65歳以上の方のみの世帯または同居されていても日中独りになる方で、介護保険サービスを利用されていない方が、住み慣れた地域で孤立することなく安心して暮らすことができるよう、ボランティアによる見守り、声かけ訪問を行う。 (3) 真田地区 春に真田地域内の道路沿線を主にゴミ拾いを行い、清掃活動を通じて、年齢や障がいの有無、国籍などを超えて相互理解と世代間、多文化交流を図る。

【令和8年度 実施内容、取組】

重点実施項目及び新規事業等	具体的な取組(何をいつまでに)
(1) 上田地区 赤い羽根コットン®smile 応援（尿取りパッド・生理用品贈呈）事業	(1) 上田地区 ア 6～7月に学校に希望調査を実施し、8月に希望のあった学校に生理用品を届ける。 また、高校生に対して、本事業や「生理の貧困」等に対するアンケート調査を行う。 イ 事業の周知を行い、必要とする方に尿取りパッド等の贈呈を行う。

<p>(2) 丸子地区</p> <p>ア みまもり（声かけ）訪問事業</p> <p>イ 事業の周知</p> <p>(3) 真田地区</p> <p>清掃活動の実施</p>	<p>(2) 丸子地区</p> <p>ア 65 歳以上の方のみの世帯または同居されていても日中独りになる方で、介護保険サービスを利用されていない方宅を訪問し声かけを行う。</p> <p>イ 広報紙「社協うえだ」を活用し、事業の周知とボランティアの募集を行う。</p> <p>(3) 真田地区</p> <p>広報紙「社協うえだ」、社協ホームページ等を活用し、多くの方に清掃活動への呼びかけを実施する。（4月から6月まで）</p>
--	---

28 地域包括支援センター事業(市受託事業)

【事業概要】

専門職の看護師、社会福祉士、主任介護支援専門員が配置され、地域の高齢者を中心に全ての地域住民が、住み慣れた地域で安心して生活を送るための地域包括ケアシステム構築を推進し、地域福祉の拠点となるよう事業を実施している。

神川地域包括支援センター事業(市受託事業) 【令和8年度予算】 32,336 千円

中期目標
社会的孤立を防ぎ、つながりが持てる地域づくり・健康寿命の延伸・地域と協働しネットワークを築く活動を通じ、東部地区、神川地区のニーズに合わせた地域包括ケアシステム構築推進に努める。
令和8年度目標
地域住民、多職種と協働し、住民のニーズに基づく包括的支援体制の基盤づくりに努める。染屋自治会とのつながりを構築していく。

【令和8年度 実施内容、取組】

重点実施項目及び新規事業等	具体的な取組(何をいつまでに)
(1) 総合相談、介護予防マネジメントの充実	(1) 総合相談、実態把握（年120件）、介護予防マネジメントを通じ住民のニーズや地域の資源、課題を把握する。
(2) 地域包括ケアシステムの構築と生活支援体制整備事業の推進	(2) 地域活動、地域リハビリテーション活動支援事業等に参加し、生活支援体制整備事業の周知、住民主体の地域づくりの推進をする。 ア 地域資源の把握、発掘、活用 イ 地域ケア会議の開催（年4回）
(3) 地域包括支援センターの普及啓発	(3) 包括だよりを発行し地域とのつながり、情報提供、関係機関と連携する。（年4回）

丸子地域包括支援センター事業(市受託事業) 【令和8年度予算】 36,277千円

中期目標
高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けていくために、地域住民や関係機関と連携して、支え合いの地域づくりを目指すとともに、生きがいを持った社会参加につながるよう努める。
令和8年度目標
地域住民、多職種と協力しながら、介護予防・生活支援サービスの基盤づくり、資源の発掘に努める。

【令和8年度 実施内容、取組】

重点実施項目及び新規事業等	具体的な取組(何をいつまでに)
(1) 生活支援体制整備事業の推進	(1) 生活支援体制整備事業の周知と、住民主体による居場所づくりの相談と活動支援
(2) 介護予防の推進及び地域資源の発掘と活用	(2) 介護予防に向けたフレイル予防対策 ア 地域リハビリテーションやサロン等に参加し、介護予防の推進と担い手を発掘する。 イ 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業との連携を図る。
(3) 総合相談や支援困難ケースにおける連携強化	(3) 支援連携ネットワークの構築 ア 関係機関等と情報共有会議の開催(随時)、及び地域ケア会議の開催(年5回) イ 実態把握調査(年120件)
(4) 認知症高齢者支援の理解・啓発	(4) 地域で支え合うための体制づくり ア 認知症オレンジカフェと連携する。 イ 認知症サポーター養成講座・講話、及びあたまの健康チェックを実施する。(年6回) ウ 認知症初期集中チームとの連携
(5) 地域包括支援センターの普及啓発	(5) 包括だよりを発行する。(年3回)

真田地域包括支援センター事業(市受託事業) 【令和8年度予算】 28,229千円

中期目標
高齢者が住み慣れた地域で自分らしい生活を続けていくことができるよう、地域住民や関係機関と連携を図りながら、地域のニーズに合わせた地域包括ケアシステム構築推進に努める。
令和8年度目標
地域住民、多職種と協働しながら、介護予防・生活支援サービスの基盤づくり、資源の創出に努める。

【令和8年度 実施内容、取組】

重点実施項目及び新規事業等	具体的な取組(何をいつまでに)
(1) 総合相談、介護予防マネジメントの充実	(1) 総合相談、実態把握、介護予防マネジメントを通じ住民のニーズや地域の資源、課題を把握する。
(2) 地域包括ケアシステムの構築と生活支援体制整備事業の推進	(2) 包括だよりによる広報や地域活動参加を通じ、生活支援体制整備事業の周知、住民主体の地域づくりを推進する。

<p>(3) 介護予防事業の推進</p> <p>(4) 地域包括支援センターの普及啓発</p>	<p>ア 地域ケア会議の開催（年4回）</p> <p>イ 2層協議体の開催（年6回）</p> <p>ウ 地域活動への参加（地域リハビリテーション活動事業、地区サロン等）</p> <p>エ 認知症サポーター養成講座（年3回）</p> <p>(3) 関係機関と協働し、地域活動、介護予防体操による介護予防、啓発をする。</p> <p>(4) 包括だよりを発行する。（年3回）</p>
---	---

武石地域包括支援センター事業(市受託事業) 【令和8年度予算】 27,511 千円

<p>中期目標</p>
<p>地域の総合相談窓口としての機能を果たすため、関係機関や多様な主体との連携をいっそう強化し、高齢者及びその家族が住み慣れた地域で安心して生活が送れるよう、地域包括支援体制の整備を推進する。</p>
<p>令和8年度目標</p>
<p>地域住民の交流の場である「楽しい会〜!!」を、介護予防の活動の場として、大勢の方に参加していただけるよう運営体制の充実を図る。</p> <p>また、地域住民同士の交流を促進することで、地域における見守り体制の強化を図り、社会的孤立の予防につなげる。</p>

【令和8年度 実施内容、取組】

重点実施項目及び新規事業等	具体的な取組(何をいつまでに)
(1) 一般介護予防事業の推進	(1) 地域の高齢者の生きがい・健康づくりを目的として、高齢者サロン「楽しい会〜!!」を開催する。（年10回）
(2) 生活支援体制整備事業の推進	(2) 地域の実状を把握し、支え合いの場の創出を図るため、地域ケア会議（地区懇談会）を開催する。（年3回）
(3) 総合相談支援体制の強化	(3) 住民の課題やニーズを把握し、必要時に早期支援につなげるための、実態把握調査を実施する。（年72件）
(4) 地域包括支援センターの普及啓発	(4) 包括だよりを発行する。（年3回）

29 通所介護事業

【事業概要】

デイサービスセンターでは、介護支援が必要な方等が、できる限り在宅で自立した日常生活が送れるよう、社会的孤立感の解消や心身機能の維持向上を図れるお手伝いをしている。

また、その家族の身体的、精神的な負担を軽減できるようなサービスを提供している。

上田市中心部デイサービスセンター事業(市指定管理事業) 【令和8年度予算】 45,352 千円

上田市神川デイサービスセンター事業(市指定管理事業) 【令和8年度予算】 51,484 千円

中期目標
(1) 通所介護計画・個別機能訓練計画に沿ってサービスを提供し、利用者の機能訓練や日常生活の維持・向上に努める。 (2) 担当ケアマネージャーや家族と連携を図り、利用者一人ひとりの支援を充実させる。 (3) 利用者に、より楽しんでいただくように、新たなレクリエーション等を企画する。 (4) 職員の資質向上を図るため、感染症予防や高齢者虐待研修など、職員研修を充実させる。 (5) 快適な環境整備を行うとともに、感染予防対策を徹底し、利用者や職員の体調管理に努める。
令和8年度目標
(1) 経営改善のため、各種加算取得や利用者確保に努める。 (2) 通所介護計画や個別機能訓練書について、適宜見直しを行い、利用者の日常生活の維持・向上に努めて、利用者一人ひとりに適したサービスを提供する。 (3) 利用者が快適、安全に過ごせるよう、職員間での利用者情報の共有を徹底する。 (4) 自立した在宅生活が送れるような機能訓練を目指し、利用者が自主的に取り組むことのできるレクリエーション等を計画し、楽しんで過ごしていただく。 (5) 職員の資質向上を図るため、感染症予防や高齢者虐待研修など、各種の職員研修を充実させる。 (6) 感染症予防対策等を徹底し、利用者及び職員の体調管理に努める。

【令和8年度 実施内容、取組】

重点実施項目及び新規事業等	具体的な取組(何をいつまでに)
(1) 利用者確保に向けた取組	(1) 介護保険事業所、医療機関、地域包括支援センターに営業に行く。
(2) 心身機能の維持向上及び個別ケアによるサービスの充実	(2) 通所介護計画や個別機能訓練書に沿ったサービスを提供し、適宜見直しを図りながら、利用者の状況に合わせた機能維持に努めていく。
(3) 利用者が安心、安全に過ごせる支援の実施	(3) 職員会議や申し送り、加えてヒヤリハットなどを活用し、リスク要因の分析、対策を行う。
(4) 職員間での情報共有の徹底	(4) 定期的な職員会の実施や申し送りノートを活用により、職員間の情報共有を図る。
(5) 各種職員研修の充実	(5) 職員の資質向上のため、感染症予防や高齢者虐待研修など、積極的に各種研修に参加できる機会を確保する。

30 居宅介護支援事業

【事業概要】

介護保険に関わる各種申請の代行や、介護サービスを利用する際に相談窓口となる事業所である。利用される方や御家族が居宅において、安全・安心に生活ができるよう居宅サービス計画(ケアプラン)を作成し、適切なサービスが受けられるように、提供事業者と連絡・調整している。

介護相談センター事業

【令和8年度予算】23,657千円

丸子介護相談センター事業

【令和8年度予算】25,778千円

中期目標
利用者に満足度の高いケアプランを提供できるよう、多職種との連携を図り、各種研修会に参加し、自己研鑽に励み、地域に信頼される事業所づくりに努める。
令和8年度目標
安定した経営と利用者確保ができるよう、月134件の給付管理をめざし、医療や事業所等との連携・情報共有を図る。

【令和8年度 実施内容、取組】

重点実施項目及び新規事業等	具体的な取組(何をいつまでに)
(1) 安定した利用者数の確保	(1) 利用者のニーズに沿ったサービスの提供ができるよう、医療や事業所等の多職種との関係づくりを深めて、常に新規利用者を受け入れられるように努める。
(2) 業務継続計画（BCP）災害対応の確認	(2) 災害時や緊急時に対応ができるよう、利用者の連絡先などを定期的に確認する。事例検討やミーティング等で利用者の情報を共有していく。
(3) 各種職員研修の充実	(3) 職員の資質向上を図るため、積極的に各種研修に参加できる機会を確保する。

3 1 児童館・児童センター事業(市指定管理事業)	【令和8年度予算】 69,248千円
----------------------------------	-----------------------

【事業概要】

地域の児童に健全な遊びの場を提供し、健康で心身豊かな児童の育成を図ることを目的としている。地域の交流の拠点として地域、ボランティア等の方々に支えられ運営を行っている。

各館では、充実した遊びや運動が楽しめるよう、年間を通してさまざまな取組をしている。

また、保護者が就労等で留守家庭となる場合は、小学校から直接来館して利用ができる。

中期目標
地域の児童に健全な遊びの場を与え、児童の健全育成を図る。
令和8年度目標
(1) 同年齢や異年齢の友達といっしょに、さまざまな活動を安全に楽しめる環境を整える。 (2) 地域や家庭から信頼される児童館・児童センターを目指す。 (3) 一人ひとりの児童への理解を深め、適切な対応や支援ができるようにする。

【令和8年度 実施内容、取組】

重点実施項目及び新規事業等	具体的な取組(何をいつまでに)
(1) 毎月の活動計画（工作や行事）の作成 (2) 地域や保護者とのつながりを深める。	(1) 児童の成長を促す遊びや運動を取り入れる。 (2) 地区懇談会を開催し、地域の方の意見を把握する。 ア 利用者アンケートを実施する。 イ ボランティアの受け入れをする。

(3) 児童の特性を理解し、一人ひとりに合わせた配慮や援助をする。	(2) 研修会へ参加（年2回） 学校や保護者と連携し、児童の共通理解に努める。
-----------------------------------	--

3 2 その他の事業

団体事務局

- (1) 上田地区センター
 - ア 上田市高齢者クラブ連合会
 - イ 上田地域福寿クラブ連合会
 - ウ 上田市遺族会
 - エ 上田ボランティア連絡協議会
- (2) 丸子地区センター
 - ア 丸子地域シニアクラブ
 - イ 上田市丸子地区赤十字奉仕団
 - ウ 丸子ボランティア連絡協議会
 - エ 上田市更生保護女性会丸子支部
- (3) 真田地区センター
 - ア 真田地域シニアクラブ
 - イ 真田地域ボランティア連絡協議会
 - ウ 真田地域一人暮らし高齢者親睦会
- (4) 武石地区センター
 - ア 武石シニアクラブ
 - イ 武石もみじ会
 - ウ 武石身体障害者福祉協会
 - エ 武石ボランティア連絡協議会
 - オ 武石遺族会

実行委員会事務局

- (1) 上田地区センター
 - うえだ市民ふれあい広場実行委員会
- (2) 丸子地区センター
 - いきいきフェスティバル実行委員会
- (3) 真田地区センター
 - ふれあい広場inさなだ実行委員会

上田市社会福祉協議会指定管理施設一覧

上田市から上田市社会福祉協議会が指定管理者の指定を受けている施設は次のとおりである。

種 別	No.	施設名称	期 間
老人福祉センター	1	上田市高齢者福祉センター	令和8年4月1日から 令和13年3月31日まで
	2	上田市真田老人福祉センター	
福祉センター	3	上田市ふれあい福祉センター	令和8年4月1日から 令和13年3月31日まで
	4	上田市真田総合福祉センター	
	5	上田市長瀬市民センター	
デイサービスセンター	6	中央デイサービスセンター	令和8年4月1日から 令和13年3月31日まで
	7	神川デイサービスセンター	
児童館・児童センター	8	朝日が丘児童館	令和7年4月1日から 令和12年3月31日まで
	9	緑が丘児童館	
	10	川辺町児童センター	
	11	秋和児童センター	
	12	東塩田児童センター	
	13	大星児童センター	
	14	神科児童センター	
	15	神川児童センター	
16	下丸子児童館		